



# 花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和6年度

1月号

児童数217名



校長 藤井 真仁

本年が 保護者 地域の皆様にとって 幸多き年となりますようお祈り申し上げます

令和7年も教職員一同、学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」の実現に向けて尽力してまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、昨年末に、気心の知れた仲間との食事会がありました。

毎年恒例となっている会ですが、今年は初めてお目にかかった方や25年ぶりの方がおり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

楽しく会食している中で、先輩の一人から「お前も丸くなったなあ」と言われました。

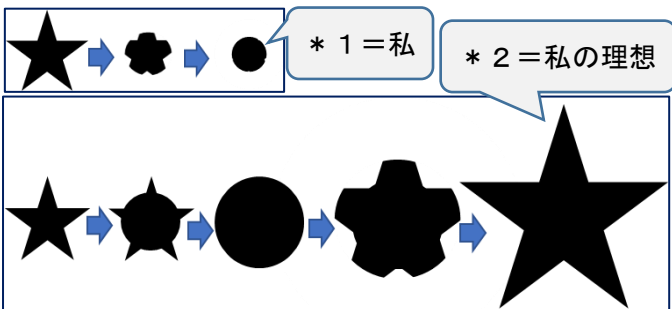
この言葉は、過去に他の方からも言われたことがありましたが、なんとなく喜べない自分がいました。

おそらくその方は、若い頃よりも「優しくなった」「穏やかになった」という褒め言葉として言ったのだと思います。

しかし、私は言われるたびに、「角が取れて小さくなったのか」「成長していないように思われているのかなあ」と落ち込んでおります。

また、言われるたびに頭に浮かんでくるのは、お正月に箱根駅伝をテレビ観戦しているとCMで流れてくる、「丸くなるな、星になれ。」というキャッチコピーです。

星の角が取れて丸くなる（\*1）よりも、角がなくなるように中心から大きくなって丸くなり、その後に角が出て大きな星になる（\*2）ことができたらいなと思います。（丸くなる瞬間は、なくてもいいかもしれません。）



学校においては、たくさんの児童が同じ空間で長い時間を過ごします。

一人一人それぞれに長所や短所があり、考え方も違いますので、時にはぶつかり合ってしまうこともあります。

有している角で、相手を傷つけてしまうこともあるでしょう。

全員が丸ければ、お互い傷つかない

かもしれませんが、●では噛み合いません。

一人一人の長所を生かし、短所を補っていくことで、各学級や学年、学校全体が機能していくのだと思います。

今年は巳年。

「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。

チャンスは、星の数ほどあります。

今年1年、こども達の新たな挑戦が実を結び、大きな大きな星になってくれることを願っています。

